行雲流水

No.274 令和5年1月10日発行

3学期は、チャレンジ・準備の「0学期」

校長 寒河江 正人

ただいまは、「**新年・3学期の抱負**」について、3人のお話を聞きました。

3年生の伊藤羽葉さん、2年生の小川貴丈くん、1年生の千葉啓広くん。

新たな希望・新たな目標が感じられるいいお話を聞かせてもらいました。ありがとう。

では、あらためまして、新年、明けましておめでとうございます。

生徒諸君、そして、教職員の皆さんも、きっと良い年を迎えられたことと存じます。

この一年、**みんなが、健康で、幸せな年**となりますよう、心よりお祈り申し上げます。

さて、**新しい一年**が幕を開けました。

2023年・令和5年は、「**十千十二支**」で言うと、「**癸卯（みずのと・う）**」とのこと。

これは、「**前向きに飛び跳ねること**」から「**飛躍と向上**」を表しているそうです。

何か、**新しいスタートにふさわしい勢いとワクワク感**があります。

今年度もあと3ヵ月。授業日数にして、**47日**を残すのみとなりました。

この限りある3学期。**生徒諸君の「積極・果敢なチャレンジ」**に、期待しています。

そこで、「**この3学期にチャレンジしてほしい課題**」を2つお話ししましょう。

1つ目は、「**君たち一人ひとりの、現在の学習の到達の度合いに応じた、復習の徹底**」です。

学んできたことを完璧に理解している人なんて、いません。

誰でもみんな、「**理解が十分とは言えない、教科・分野・領域**」があるものです。

だからこそ、**3学期は、新年度に向けてのチャレンジと準備の「0学期」**。

この3学期は、「**それを少しでもプラスに転じるよう克服すること**」が、最優先の課題です。

自分は「**何が、どこまでできていて、どこからできないのか**」チェックしてみましょう。

3年生は、自分が「**希望する進路・進学先の実現**」に向けて！！

1年生は2年生、2年生は3年生、「**一つ上の学年への進級**」に向けて！！

(表面から続く)

もし、君たちが、**本気**でがんばるのであれば、
先生たちは、君たちの「**わかった**」とか「**できた**」のために、一生懸命に**サポート**します。
さあ、そのためには、
「すぐやる！ 必ずやる！ できるまでやる！」 これが「**鉄則**」です！！

続いて、2つ目。

それは、「**生徒会活動や、学級活動などの、日常活動の活性化**」です。

生活していれば、君たちの日常は、常に「**課題**」という**壁**にぶち当たっているものです。

「**そんな課題なんてないよ。**」という人は、それが**見えていない**だけ。
まだまだ見る目が未熟で、**その目が育っていない**だけのことです。

あいさつ、言葉づかい、生徒どうしのコミュニケーション、授業態度、係の活動、清掃、部活動・スポ少・外部活動と家庭学習の両立、メディアコントロール、などなど。

生徒諸君の日常は、まさに「**課題**」という**乗り越えるべき壁**にあふれています。
でも、その**壁**は、君たちにとって、決して無駄なものではありません。
その**壁**は、君たちを**今よりも一層成長させるために「有益なミッション」**です。

新しい生徒会のリーダー、生徒会長・副会長や各専門委員長たちの下で、
君たちが選んだ**リーダー**と、君たち**フォロアー**が、共に知恵を絞って、力を合わせて、
改善すべき「**課題**」を解決するのです。

決して、その**課題**を見逃してはいけません。
決して、その**課題**から目を背け、逃げてはいけません。
決して、その**課題解決**をごまかして、できるふり・できたふりをしてはいけません。

もし、君たちが**本気**でがんばるのなら、先生たちは、一生懸命に**サポート**します。

これも、「すぐやる！ 必ずやる！ できるまでやる！」が「鉄則」です！！

さあ、本日より、**3学期47日間**。
君たち生徒諸君の新たな**チャレンジ**と準備の「**0学期**」の**スタート**です。
がんばりましょう！！
応援しています！！